

3R推進団体連絡会  
市町村と連携した3R普及啓発  
～自治体担当者と地域に根ざした推進員の  
「**伝わる**」情報発信に向けて～

2017年度報告書

2018年3月

NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット

# 【目次】

---

## I 実施概要

- I-1 これまでの背景とねらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- I-2 実施一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- I-3 概要・名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

## II 実施内容

- II-1 新規3R市民リーダー育成講座・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- II-2 自治体担当者向け意見交換会・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- II-3 出張講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- II-4 情報提供・研修・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

## III 考察

- III-1 総括・次年度に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

## I 実施概要

### 1. これまでの背景とねらい

●現在、中央環境審議会で「第四次循環型社会形成推進基本計画」の策定が進んでいるが、その方向性に重要な示唆を与える「第三次循環基本計画第3回点検結果（2017.5）」に、気になる数字がある。これまでは、指標「循環型社会に関する国民の意識・行動」の意識と行動に差があることが課題とされてきた。残念ながらその傾向は変わらないが、その意識すら低減傾向にある。2007年度調査では、「ごみ問題に関心がある」と答えたのが85.9%だったが、2016年度には66.3%と、初めて70%台を割り込んでしまっている。

私どもNPOはこれまで、持続可能な循環型社会の実現、特に3Rの高度化に向けて、「購入選択・長期使用・適切な分別排出、再生資源活用商品への理解と関心」など、消費者・市民の役割は欠かせないと考え、「3R市民リーダー 次世代リーダーの育成事業」を貴連絡会より受託し、2011年以降実施してきた。その上で“資源回収への市民の参加”という基本的な状況整備を担う基礎自治体への働きかけを一層強化するため、今年度は自治体の普及啓発に関する相談の場づくりなど、新しい視点も加えて取り組みを計画した。

●以下に、これまでの事業の経緯を簡略に示す。

○2011～2012年度は、市民参加で開発した「リサイクルの基本」冊子を有効に使用し、新たな市民リーダーに容器包装3Rと分別、再資源化、再商品化の循環を学ぶ場を設定。市民目線の講座プログラム3種を開発、改良し、一般向け普及啓発実践の場も設けた。

○2013年度は、「3R市民リーダー・スキルアップ事業」を実施、出張講座を積極的に展開し、さまざまな地域で9回の3R講座を開催した。

○2014年度はすそ野の拡大をめざし、自治体のリサイクル担当部署や関連施設と連携。地域で普及啓発を率先して担う3R市民リーダーを相模原市と国分寺市で発掘した。

○2015年度は、自治体との連携を進めて越谷市とさいたま市のご協力の基で、「リサイクルの基本」冊子を教本に容器包装の3Rリーダー講座を実施。新たな3R市民リーダーに市主催の啓発行事で実演していただく等、実践活動とスキルアップを図った。

地域のごみ減量推進員等は高齢化が進み、新しい情報に接する機会が少ないことから、リサイクルフローや容器包装の機能、リデュース情報を正確に伝える必要があると共に、シニア層の方々も地域の重要な人材として大いに活躍いただく可能性も秘めている。

○2016年度は、千葉市、松戸市と連携して新規3Rリーダー発掘と育成事業を展開。

前年度育成した越谷市リーダーのフォローアップや、ごみ減量推進員を中心に容器包装の最新情報を提供する、貴連絡会による「容器包装の機能と最新3R情報」を4回実施。初代先輩3Rリーダーたちによる新クイズ追加問題作成や表現の見直しも行った。

●上記のような背景と経過から、2017年度は、新しく自治体の資源循環や清掃リサイクル等部署の担当者向けの情報提供・意見交換の会合を開催すると共に、新たに荒川区との連携による3R市民リーダー育成講座を実施した。

また、今年度は、これまでに育成講座を修了した3Rリーダーに、各地での出張講座や研修会への参加を呼びかけ、かなりの参加を得た。以下、詳細内容を報告する。

## 2. 実施一覧

2017年	荒川区新規リーダー育成	自治体担当者向け意見交換会	出張講座	情報提供・研修・他
4月				1(土) 松戸リーダー実践発表(桜まつり) *2016年度リーダー育成講座
5月				
6月		30(金) 第1回自治体担当者向け意見交換会	3(土) 4(日) エコライフフェア(代々木公園)	
7月				
8月				
9月			23(土) 子どもとためす環境まつり(中央区)	
10月			20(金) ECO WEEK イオンモール(越谷市フォローアップ) 27(金) 大袋東小学校(越谷市) 24(火) 3R推進全国大会(沖縄) 28(土) まつざわふれあいリサイクルフェア(世田谷区)	9(月) エコメッセ2017in ちばに、ちばくりんが出展、クイズや備品の提供支援
11月				21(火) 容器包装研修会(先輩リーダー、松戸リーダー、ちばくりん参加) (「まとめ」別添1)
12月			8(金) エコプロ2017(東京ビッグサイト)	月刊廃棄物12月号に本事業の紹介を寄稿(別添2)
2018年1月	20(土) 第1回3Rリーダー育成講座	30(火) 第2回自治体担当者向け意見交換会	27(土) まちの先生見本市(新宿区)	29(月) 循環・3Rセミナー(岩手県)にて、事例紹介「市町村と連携した3R普及啓発」
2月	10(土) 第2回3Rリーダー育成講座 24(土) 第3回3Rリーダー育成講座			22(木) 渋谷区生活学校合同学習会、容器包装の機能と環境配慮の情報提供
3月	【予定】5/20(日) 実践発表(環境・清掃フェアあらかわ)			3(土) 3R推進マイスター研修会にて、取組紹介「3R市民リーダー育成」

### 3. 概要・名簿

#### (1) 事業内容の検討

3/24 (金) 貴連絡会と企画打合せ (中田様、加藤様、鬼沢、足立)

3/25 (土) 貴連絡会へ企画書提出

#### 【事業概要】

##### ①自治体と連携した3R普及啓発

・関東地域で1地域を予定

・昨年度実施した千葉市と松戸市及び過年度の越谷市等のフォローアップ

##### ②自治体担当者への最新情報の提供と普及啓発に関するニーズの把握

・これまでの連携自治体と首都圏近郊の自治体担当者向けセミナー (意見交換会)

##### ③貴連絡会のブース展示会場、および出張講座で普及啓発を実施

・3R普及啓発対象自治体や首都圏で5回程度

##### ④元気ネットに講演依頼があった会場で、貴連絡会が8素材の情報提供をする

・詳細は要相談

---

#### (2) 新規3R市民リーダー育成講座実施概要・名簿

##### 【荒川区】

##### ●会合開催

1月20日 (土) 第1回会合

2月10日 (土) 第2回会合

2月24日 (土) 第3回会合・交流会

##### ●実践発表 (予定)

5月20日 (日) 環境・清掃フェアあらかわ (荒川公園) 実践発表

##### ●新規リーダー名簿

高橋 和子

飯塚 初江

中庭 綾

五十嵐 文江

渋谷 友子

遠藤 久美子

---

#### (3) 自治体担当者向け容器包装の3Rと普及啓発に関する意見交換会

##### ●会合開催

6月30日 (金) 第1回意見交換会

2018年

1月30日 (火) 第2回意見交換会

---

#### (4) 出張講座

- 6月3日(土)・4日(日) 出張講座① エコライフフェア(代々木公園)  
9月23日(土) 出張講座② 子どもとためす環境まつり(中央区)  
10月20日(金) 出張講座③ 越谷エコウィーク(越谷レイクタウン)  
10月24日(火) 出張講座④ 3R推進全国大会(沖縄)  
10月27日(金) 出張講座⑤ 越谷市立大袋東小学校 ゲストティーチャー  
10月28日(土) 出張講座⑥ まつざわふれあいリサイクルフェア(世田谷区)  
12月8日(金) 出張講座⑦ エコプロ2017(東京ビッグサイト)  
1月27日(土) 出張講座⑧ まちの先生見本市(新宿区)

#### ●先輩リーダー名簿

- 秋田 さかえ 杉並消費者グループ連絡会  
秋葉 友紀子 世田谷区消費生活課区民講師 ひとえの会  
植木 恭子 柏市の財政を考える会  
衣川 信子 新宿環境リサイクル活動の会  
(エコギャラリー新宿もったいないチーム)  
鈴木 栄美子 世田谷区消費生活課区民講師 ひとえの会  
米島 良子 葛飾区3R推進パートナー  
  
田中 雅子 世田谷区消費生活課区民講師 ひとえの会  
(個別研修を経て、今年度から参加)

#### (5) 情報提供、研修、その他

- 4月1日(土) 六実(むつみ)桜まつりにて、松戸市3Rリーダーが実践発表  
10月9日(月) 「エコメッセ2017 in ちば」にちばくりんが出展  
クイズ内容のアドバイス、備品の提供等の支援  
11月21日(火) 容器包装研修会  
(先輩リーダー、松戸リーダー、ちばくりん参加)  
12月 月刊廃棄物に本事業の紹介を寄稿(鬼沢)(別添1)  
2018年  
1月29日(月) 循環・3Rセミナー～3R推進とさらなるごみ減量を考える～  
(岩手県)にて事例紹介「市町村と連携した3R普及啓発」(鬼沢)  
2月22日(木) 情報提供① 渋谷区生活学校合同学習会  
容器包装の機能と環境配慮の情報提供  
3月3日(土) 3R推進マイスター研修会にて、地域の取組紹介  
自治体・事業者団体と連携した「3R市民リーダー育成」の取組

## II. 実施内容

### 1. 新規3R市民リーダー育成講座【荒川区】

#### ■経緯

4月中旬～下旬 2017年度に連携する自治体の検討。

8/29(火) 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課を訪問。「あらかわりサイクルセンター」にて、ご担当者2名と面談。3R市民リーダー育成事業についてご説明したところ、取り組みの意向あり。荒川区は集団回収中心のため、参加者集めが一番の課題とのこと。センターで実施している「リサイクル工房・教室」の参加者等に呼びかけ、元気ネットからも荒川在住者への働きかけを行うことになった。

9月下旬 荒川区の新規3R市民リーダー育成講座について、元気ネットから声掛けし、参加者候補3名を確保。荒川区に報告。

11月上旬 荒川区に連絡。参加者については、リサイクルセンターのリサイクル工房・教室等にご参加の方に個別に声かけをしているとのこと。できれば年内にスタートしたい旨お伝えした。

11月下旬 荒川区の本木様に連絡、現在、個別に声をかけている。日程の調整が難しいとのこと。

12月上旬 荒川区より連絡あり、一旦、12/16(土)に第1回開催となったが、参加者の都合により1月に変更したいとの連絡があり、第1回会合は1/20(土)午前となった。荒川区ご担当者は2名参加予定。

#### ■荒川区3R新規リーダー育成講座 第1回会合

日時：1月20日(土)10時～12時10分

場所：あらかわりサイクルセンター

内容：自己紹介、開催趣旨説明、元気ネットの活動と3Rについて講義、  
3R講座実演、講座練習・模擬講座

参加者(敬称略)：

- ・新規3Rリーダー  
高橋和子、飯塚初江、中庭綾、五十嵐文江、渋谷友子、遠藤久美子
- ・荒川区環境清掃部清掃リサイクル課  
古瀬清美、本木豊光
- ・先輩3Rリーダー  
秋葉友紀子、衣川信子
- ・元気ネット事務局  
鬼沢良子、足立夏子、釜山恵利子



### 【新規リーダー感想】

- ・初めての参加で、いままで自分が知っていると思っていたものも、いろいろな物にリサイクルされる事がわかりました。マークもいろいろ参考になりました（いままでは見すごしていました）。楽しみながら勉強になりました。
- ・実演してみて良かった。改めて、リサイクルの最確認ができました。講師の方々の説明がとてもわかりやすく、楽しかったです。
- ・参加してみて、興味のない方への伝える方法を考えさせられました。ビンゴ形式ですと、自ら考え、答えを出せるので、とても良い方法かと思えます。子どもは学校で学ぶことが出来るが、地域の方が学ぶ方法、場所、機会が沢山あると良いなあと思いました。
- ・リサイクルに対する意識がより高まりました。3Rクイズ&ビンゴは楽しい内容でした。問3「ボーキサイト」って何？もっともっと勉強しないと…。学んだ事を広めて行く事が大切だと思います。
- ・3Rについて、楽しく学ぶことが出来た。特にビンゴゲームは楽しく、解答の後の説明もわかりやすかった。日頃は数字に弱い私ですが、97%もエネルギーが節約出来る、牛乳パック6枚でトイレットペーパーが1巻出来る等、数字によるインパクトが強かった。
- ・リサイクルに関しては、多少考えながら協力していましたが、ごみの分別にもわからない所などがあったので、本日、色々勉強させて頂きました。これからも少しずつですが、理解を深めていきたいと思えます。楽しかったです。



### 【荒川区環境清掃部清掃リサイクル課】

- ・短時間で、効率的に教えるプラス学べるノウハウはさすがだな、と思いました。市民目線で話す内容は、行政からの啓発とはひと味違い、親しみやすいものになるということも分かりました。ひきつづき、ご指導の程、よろしくお願い致します。
- ・本日はありがとうございました。集まっていたいただいたメンバーがリーダーとなっていただけたらと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

●荒川区環境清掃部のお声かけで参加された方々が、とても意欲的で、講座練習にも楽しく取り組んでいただけました。初回から「伝える」ということの大切さを認識している方や地域活動に取り組んでいる方も多く、また、荒川区環境清掃部のご協力もあり、今後に大いに期待が持てます。

### ■荒川区3R新規リーダー育成講座 第2回会合

日時：2月10日（土）10時～12時15分

場所：あらかわりサイクルセンター

内容：開催挨拶、「リサイクルの基本」講義&質疑応答、

3R講座練習（クイズdeビンゴ、どこへいくのかな？ゲーム）

参加者(敬称略)：

- ・新規3Rリーダー  
高橋和子、中庭綾、五十嵐文江、渋谷友子
- ・荒川区環境清掃部清掃リサイクル課  
古瀬清美、木下兼吾、本木豊光
- ・先輩3Rリーダー  
衣川信子
- ・元気ネット事務局  
鬼沢良子、足立夏子、磯田都美子





### 【新規リーダー感想】

- ・ごみの分別は、考え過ぎると難しく、わからないものが多く、大変参考になりました。これらから少しずつ勉強したいと思います。
- ・アルミのインゴット 1kg=350ml の缶が 60 ケ、初めて知りました。でも一生忘れないでしょう。また、子どもたちにも一言で教えられます。
- ・分別ゲーム、知っていたと思っていたのが、とまどった件もあったので、今一度 確認しなくては…。
- ・今回も掘り下げた内容でしたが、とても分かりやすい講座でした。紙製品に関しては、理解できるようになりましたが、プラが難しいです。
- ・ごみの問題は、広くて深いと実感しました。また、ビンゴやゲームも、実際に行われる会場や設定時間によって、柔軟に変えられるだけの知識と実力が必要なのだとわかりました。勉強の励みになります。

### 【荒川区環境清掃部清掃リサイクル課】

- ・前回に引き続き、今日もいろいろと学ばせていただき、ありがとうございました。鬼沢さんがおっしゃった“臨機応変に行く”ことの難しさを感じます。区としても、今後どのように進めていくのか思案中です。引き続きご指導ください。
- ・参加者の意識が高まったようです。今後ともよろしくお願いします。

●今回は、「リサイクルの基本」を使い、一つ一つの素材ごとに解説を行ったところ、皆さん積極的に質問し、熱心に取り組んでいました。講座練習では、さっそくアドリブを利かす方もいて、頼もしさを感じました。区の事情等（来年から全量を資源化の予定）のお話もあり、3Rリーダーの役割の重要性、行政からの期待を実感できたのではないかと思います。

■荒川区3R新規リーダー育成講座 第3回会合

日時：2月24日（土）9時30分～12時30分

場所：あらかわりサイクルセンター

内容：3R講座発表練習（クイズdeビンゴ、どこへいくのかな？ゲーム）

3R推進団体連絡会より情報提供、発表、意見交換、感想共有、  
交流会、実践発表に向けた打合せ

参加者(敬称略)：

- ・新規3Rリーダー  
飯塚初江、中庭綾、五十嵐文江、渋谷友子、遠藤久美子
- ・荒川区環境清掃部清掃リサイクル課  
古瀬清美、木下兼吾、本木豊光
- ・3R推進団体連絡会  
宮澤哲夫、森口夏樹、中田良平、加藤稔、川村節也、  
久保直紀、山田晴康
- ・先輩3Rリーダー  
秋葉友紀子、衣川信子
- ・元気ネット事務局  
鬼沢良子、足立夏子



### 【新規リーダー感想】

- ・本日2回目の参加で、今までわかっていなかった分別の仕方やリサイクルがどのように行われてきているのかが少しですがわかってきました。講座発表があり、3Rの大切さも良くわかる勉強会だったなと思いました。
- ・実際にいろいろな場で実演するとなるともっと勉強や練習が必要。臨機応変に対処できるよう経験を積むことが大切だと思う。リーダー同士のチームワークも大切だった。
- ・改めて、説明したり…とまどったり、難しかったりしました。今回の講座を通して、深く知ることができました。今後、日頃の生活の中で再確認をして、リサイクルにより一層励んでいきたいです。
- ・アルミ缶の問題を発表しましたが、緊張して忘れてしまいました。フリップを見て発表することを、もう少し練習しなくてはと反省です。
- ・家庭から出るごみの分別、出し方を通じての意識を高めることが大切だということを念頭において生活をしていきたいと思います。
- ・3Rは、区民の一人一人が関心を持って取り組むことが大切であると思う。活動をいかに多くの人に広め（PR）していくことが課題（楽しさ）。継続していくことが大事。
- ・消費者も色々と環境問題を積極的に学ぶことも必要。生産者（企業）と共に協力が必要。

### 【情報提供に関する感想】

- ・連絡会さんからの最新事例紹介では、資源を節約するため、一般消費者から集めやすくするため、更にはリサイクル製品を安全に使いやすくしてより沢山購入してもらうため、様々な努力が積み重ねられて来たことがわかり感心しました。日常何気なく分別したり、店で購入していた物に多くの工夫が凝らされていることを知り、身の回りを見直すようになりました。
- ・最新事例紹介の資料に沿っての説明は概ね分かりやすく、3Rの歴史も分かって勉強になりました。
- ・全般的に、少々難しく感じられ、どのように質問したらよいのかわかりませんでした。他の方が色々と質問して、それに答えていただく中で、わかった部分もありました。
- ・資源によって会社や担当先が細かく分かっているんだなと理解しました。
- ・今回、色々な質問に対して皆様しっかりと応えて下さっていたので、とても勉強になりました。
- ・当日いくつか質問した中で、ガラスや紙、紙製容器などには分別の難しいものが沢山あると実感しました。また私から質問させていただいたことではありますが、スチール缶とアルミ缶の違いは難しく最後まできちんと理解することはできませんでした。  
(●元気ネットから資料の該当する部分を示し、フォローしました。)
- ・内容が豊富で、初めて聞くことも多かったので、1回ではなかなか理解しきれないように思いました。
- ・連絡会の皆さまそれぞれにご苦労があることが窺われ、堅苦しい雰囲気もなく、質問しやすく良かったです。私たちに対する評価もお優しく、もっと頑張ろうという気持ちを持ってました。

### 【荒川区環境清掃部清掃リサイクル課】

- ・短時間にもかかわらず、クイズやゲームをやっていただき、ありがとうございました。正しい知識をしっかりと頭の中に入れて、それをわかりやすく楽しく皆の前で話すことの難しさを感じました。私たちも一緒に勉強させていただきます。
- ・人に伝えるには、正しい知識を正しい表現で伝えなければならず、内容をきちんと理解しておく必要があると思いました。
- ・とても中身のある研修であり、課の職員にもぜひ研修の機会を設けていただきたいと思います。

●発表の際、連絡会の皆さまを前に少々緊張したのか、実力が十分に発揮できてないように感じました。比較的、人前で話すことに慣れている方が多いので、実践の場があれば、すぐに上達すると思われます。荒川区の全面的な支援があり、5月には実践デビューの場が用意されているところから、今後の活躍に期待が持てます。

●最後の交流会では、荒川区のリーダーの皆さんに加えて、区の職員の方からも様々な質問が出て、連絡会の皆さまからは知識プラスアルファの情報提供もあり、非常に和やかな中で、貴重な情報共有、意見交換の場になったのではないのでしょうか。皆さんとても満足された表情でした。

### ■荒川区3R新規リーダー育成講座 実践発表（予定）

イベント名：環境・清掃フェアあらかわ

日程：2018年5月20日（日）

場所：荒川公園 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課のブースにて

内容：未定 \*元気ネットも参加の予定。

## 2. 自治体担当者向け意見交換会

### ■経緯

- 5月下旬 自治体担当者向けセミナー日程の検討。
- 6/5（月） 貴連絡会と自治体担当者向け意見交換会（6/30）について打ち合わせ。
- 12月上旬 第2回自治体担当者向け情報提供の日程は1/30（火）に決定。
- 12月中～下旬 自治体向けに1/30のご案内を開始。

### ①第1回容器包装の3Rと普及啓発に関する意見交換会（自治体担当者向け）

日程：2017年6月30日（金）14:00～16:30

場所：乳業会館 C会議室

内容：容器包装の3Rに関する最新情報  
3Rの普及啓発に関する事例紹介、  
意見交換

参加者：

[自治体]荒川区、板橋区、柏市、葛飾区、越谷市、さいたま市、新宿区、文京区、  
松戸市（9自治体 計17名）

[連絡会]宮澤哲夫、中田良平、加藤稔、幸智道、久保直紀、森口夏樹、山田晴康

[元気ネット]鬼沢良子、足立夏子、磯田都美子

### ■プログラム：（司会 元気ネット）

14:00 開会

0. 出席者自己紹介

1. 3R推進団体連絡会よりご挨拶及び事業紹介

2. 容器包装の3Rに関する最新情報、質疑応答（3R推進団体連絡会）

—休憩（15分）—

3. 3Rの普及啓発に関する事例紹介（元気ネット）

4. 質疑応答、意見交換

16:45 閉会

\*閉会后、17:00まで名刺交換タイム。

### ■主な質問、意見等

《現在の取り組み、課題等》

- ・分別について、なかなか伝わらない。3年以内に1/3の人口が移動する、外国の方が多いという地域の特徴がある。どう伝えたらいいのか、ごみ出しのパンフレットは10か国語作成している。
- ・新しい世代につないでいくのが難しい。区内に環境学習センター等、関連施設は複数ある。環境活動をする人材の発掘に努めたい。
- ・毎年、区民向け環境講座を行っているが、修了者は登録してくれるが、区の「お手伝い」

という感覚の方が多い。自発的に活動するところまでは行っていない。

- ・リタイヤ世代の活動に期待ができるのではないか。
- ・活動に関わる方たちの高齢化、メンバーの固定化。
- ・ごみ減量キャンペーンを区内事業者（商店街や商工会議所等）との連携で行っているが、メンバーは決まっている。
- ・活動の拠点となるセンターの交通の便があまり良くない。集まって活動していただくには工夫が必要と考えている。

- ・小学校等に出前講座を実施している。

《どんなサポート、ツールがあると良いか》

- ・資料、展示物等の貸し出し、提供は可能か？
- ・地元の環境フェア等にサポートいただけるか？

《その他》

- ・PETボトルのふたについて、どうしたらよいのかという市民の疑問への答えは？
  - 燃えるごみに入れてください。
  - ふたは取って、ボトルと同じ袋に入れて出してください。
  - イベントで回収しています。
  - スーパー等で集めているところへ持って行ってください。

## ■所感

- ・思ったほど積極的に質問や意見が出なかった。少人数で行えば、意見が出やすくなるのか、今後に向けて検討が必要。
- ・アイデアの共有が思ったほどできず、残念。
- ・終了後に残った自治体の方がほとんどいなかった。しかし、中には、会合の中では聞けなかったことを個別に質問している方もいたので、知りたいことはあると思われる。
- ・終了後いただいた感想（文京区の前田さん）
  - 当日は元気ネットの皆様をはじめ連絡会、他自治体の皆様の貴重なお話を伺って、文京区においても今後より3Rの普及啓発をしていく中で参考にさせていただきたい内容が多く、大変有意義な意見交換会となりました。今後ともこのようなことがございましたら、是非、情報提供の程よろしくお願い致します。





②第2回容器包装の3Rと普及啓発に関する意見交換会（自治体担当者向け）

日時：2018年1月30日（火）14:00～17:00

場所：乳業会館「C会議室」（東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館3F）

内容：容器包装の3Rに関する最新情報

3Rの普及啓発に関する事例紹介、質疑応答、意見交換

参加者：

[自治体]品川区、杉並区、新宿区、松戸市（4自治体 計8名）

[連絡会]宮澤哲夫、森口夏樹、中田良平、加藤稔、幸智道、川村節也、久保直紀

[元気ネット]鬼沢良子、足立夏子、磯田都美子

■プログラム：（司会 元気ネット）

14:00 開会

0. 出席者自己紹介

1. 3R推進団体連絡会よりご挨拶及び事業紹介

2. 容器包装の3Rに関する最新情報、質疑応答（3R推進団体連絡会）

3. 3Rの普及啓発に関する事例紹介（元気ネット）

4. 質疑応答、意見交換

5. 名刺交換、個別質問

17:00 閉会



## ■主な質問、意見等

### 《質疑応答、課題等》

- ・びんの軽量化のタイミングは？
- ・中身メーカーが、リニューアルの際などにすることが多い。
- ・ペットボトルのキャップとラベル外しは、徹底した方が良いのか？中間処理の現場ですべて外すのは困難。
- ・その方が、落札単価が高くなる。トン当たり、1万円～4万円の差がつくことも。
- ・キャップも大量に集まれば買う業者がいる。実証実験済み。同じ素材が集まるので、価格高い。
- ・紙製容器、開梱しやすいものが増えている。そのような消費者の声は届いているか？
- ・つぶすと中から「つぶしてくれてありがとう」の表示が出るものがある。
- ・雑がみの禁忌品の説明が難しい。カップ、マルチパック等。
- ・紙製容器は、マークと分別が一致しない。
- ・禁忌品の線引きは、古紙問屋がどこの工場に持っていくかで左右される。
- ・臭いのついた紙は禁忌品。
- ・プラスチックだが、中身が商品でなければ容りに該当しないが、そういうものが混入したら、リサイクル上問題があるのか？クリーニングの袋等。
- ・技術上の問題は、ほとんどない。
- ・スチール缶からスチール缶は作れないのか？
- ・作れる。ただし実際はどの製鉄所に行くかによって、どんな製品になるかが決まる。(炉の種類による)
- ・ビード缶はどのくらい流通しているのか？
- ・かなり流通している。ダイヤカットのものもある。
- ・紙パックにプラの注ぎ口がついているものが出回っているが、排出の際、口を外すのか？
- ・回収する事業者がどこの工場に持っていくかによる。工場がプラの口つきでも支障なく処理できると言えば大丈夫。こちらの調査では、ほとんどの工場が付いたままで大丈夫と言っている。回収する古紙事業者への周知を行っているところである。
- ・アルミ付きのものは？
- ・大丈夫なところもある。問屋と工場による。

### 《広報、普及啓発等》

- ・行政言葉ではなく、市民から市民へ伝えるのは意味がある。
- ・なぜ、やるのか？ごみ削減、分別排出の必要性、資源は有限であること等、根本から話す方が良いのではないか。
- ・「軽くすすぐ」の程度について質問多い。
- ・要は、運搬、中間保管の際の衛生や臭気の問題。技術上は大丈夫。
- ・市民の知恵を紹介するのも良い。
- ・面倒くさいと感じるとやらなくなる場合が多いので、最低限の誰でも出来る簡単な方法を伝えることが大事。
- ・臭いや色のとれないものは、燃えるごみに。

## ■所感

- ・6月の反省を活かし、少人数で行ったことが功を奏したのか、発言が多く、活発な質疑応答、意見交換となり、時間が足りないくらいだった。
- ・閉会前の時間内に、名刺交換、個別質問タイムを取ったところ、皆さん予定の時間を超えて、残ってくださいました。
- ・名刺交換、個別質問タイムには、自治体の方が皆さんそれぞれに、会合の中で聞ききれなかったことなどを質問されていた。



### 3. 出張講座

#### ①代々木 エコライフ・フェア

日程：2017年6月3日（土）・4日（日）

場所：代々木公園ケヤキ並木 イベント広場D-6

3R活動推進フォーラムのテントブースにて

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加リーダー(敬称略)：

先輩リーダー 秋田さかえ・秋葉友紀子・衣川信子・鈴木栄美子

越谷市 小池清・岩佐侃・富沢二三子・伊藤ふさ江・高田陽子・

御所野三代子・高山津・黒田美智子

福島隆子（越谷市リサイクルプラザ職員）

松戸市 斉藤通子 山崎恵

千葉市（ちばくりん）海老原和樹・市村・關口

元気ネット：鬼沢良子・足立夏子・磯田都美子・小川友香

クイズ参加者：約 500 人

#### 【リーダーの感想】

##### ■越谷リーダー

- ・何回も挑戦していても言葉が思い出せず反省する事ばかりです。今回は若い方達と交流ができ、とても参考になり、楽しく実践できました。
- ・参加者の大部分が、クイズの内容に強い関心を持って回答してくれ、やりがいがありました。
- ・大規模なエコフェアですね。回を重ねていって少しずつ上手になってきたかなと思ってます。元気ネットの先輩さんを見習っていくともっと上達しますね。他のブースについては、広範囲なのでゆっくりみられないのが残念です。
- ・万遍なくすべての場所を体験できて勉強になりました。大勢のスタッフだったので交替できて、割合に楽にできました。会場にはたくさんのブースがあり、興味深くもっと時間をかけて参加できたら楽しめたと思いました。
- ・説明がちゃんとお客さんに理解されているか不安がありました。こちらの理解不足も反省です。良いことをしていてもPRの難しさを感じました。
- ・なかなか人前で話すのはうまくいかないですね。仲間がいるから努力するようになると思います。
- ・本日はまたたくさんの出会いがあって、いささかでも分別等にお役に立てたことと思います。ありがとうございました。
- ・体調が少し悪かったが、いつのまにか時間が経ち、楽しく又とても勉強になりました。これからもっと勉強したいと思いました。
- ・今年度もイベントに参加させて頂きましてありがとうございました。越谷市リサイクルプラザの推進員さんも大変勉強になると話しております。又、千葉の学生さんや松戸の方が頑張っている様子を見て、私たちも頑張らないと皆が決意を新たにしております。今後も宜しくご指導をお願い致します。2日間大変お世話になりました。(越谷市 福島)

## ■松戸リーダー

- ・私としては、しどろもどろから始まり、お客様への対応に反省。
- ・割に、ガラス、紙などのリサイクルについて知らない人が多かったのでやりがいがありました。これを機に資源を大切に人が少しでも増えればと思います。
- ・休みも多くいただいたので他のブースをじっくり拝見することができました。企業ブース、環境省、宮庁系ブースが多く、興味深くいろいろ回らせてもらいました。市民向けにするならもっとNPO系が多いと楽しいと思う。(最近では社会課題が重すぎて環境があまり表に出ない気がする)
- ・最初は物珍しきでやってくださった方達も、問題が進むにつれてやる気と考える気を出して下さった。少しでも身近にこの問題にふれて下さったことが良かった。
- ・他のブースでは声をかけて下さっても入りたくないブースと関心がわくブースが分かれていた。同じことを説明して下さるブースなのになぜ？声をかけて下さる方の何気ない勧め方が良かったのか？景品なのか？

## ■ちばくりん

- ・今回の活動に参加させていただきありがとうございました。ビンゴ形式でのクイズはこれからちばくりんの活動でも利用させてもらおうと思います。困った点として答以外のものの説明があまりできなかった事が挙げられます。今回自分が知らなかったことについて知ることができたので良かったです。
- ・本日はありがとうございました。1日だけの参加でしたが、自分の知らないことが多く色々なブースを回り貴重な時間を過ごせました。また次の機会がありましたら宜しくお願い致します。
- ・今回の活動に参加させていただき、多くのことを経験させていただきました。資源を利用するのに何が必要か、段ボールの利用やアルミ缶のリサイクル、3Rについて少し理解することができました。またマークの意味やペットボトルのリサイクルでファイルができるなど、知ることができました。
- ・また改めて元気ネットの方々と一緒に活動できたことに大変感謝しています。以前行った問題を経て3Rについて大変勉強になり、充実した日となりました。会場のその他のブースも見学でき、とても勉強になりました。ただ以前と比較して大人の参加が多く、質問内容も豊富で回答に手間取ってしまいました。これを反省点としてこれからも3Rの知識を深めていきたいと思っています。

## ■先輩リーダー

- ・先輩リーダーとしてそれぞれの場所のうしろに立ち助言しました。チェックされて嫌な気持ちにならないように、まず誉めて、それから気づいた点を伝えました。皆様、解説は完璧で素晴らしいと思いました。あとはスピードとのりがあれば、もっと良くなると思います。
- ・もう少し全体を見て動けるようにしていきたい。
- ・問題について、自分なりに更に理解を深めて説明したいと思った。
- ・学生リーダーの皆さんが元気で上手にクイズをなさっていたので、頼もしかった。私ももっと頑張らなければと思いました。
- ・いろいろな背景をもつ人が一同に集まって行うイベント、とても楽しかったです。他の

ブース見学も興味深く、大変勉強になりました。ありがとうございました



●今回、ちばくりんの新メンバー3名が参加しました。事前に送ったクイズ原稿をきちんと予習してきたようで、すぐに説明ができるようになりました。越谷や松戸のリーダーも、単に原稿通りの説明から一步出て、相手に合わせた説明、語彙の選択など、各人工夫している様子うかがえました。更に、自分たちで全体の様子を見て、呼び込みやクイズの時間の調整等ができるところまでもっていければと思っております。(事務局)

②9/23 子どもとためす環境まつり（中央区）

日程：9月23日（土）10時～15時

場所：中央区立有馬小学校

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム（基本問題、新Aパターン）

参加リーダー（敬称略）：秋田さかえ・鈴木栄美子・植木恭子

元気ネット：鬼沢良子・足立夏子

クイズ参加者：有馬小学校の児童、保護者、地域の方々等来場者 計100名

【リーダーの感想】

- 基本問題、Aパターンとも、担当する問題を固定して行ったので、解説の言い回し等がどンドンうまくなるのを実感した。
- Aパターンは、2問目の説明が長くなりがちなので、混み具合によっては適宜はしよるなどの配慮が必要だと思った。
- 大人も子どもも熱心にクイズに参加して説明も聞いてくれたが、子どもたちは説明が長くなるとダメな子もいた。様子を見ながら臨機応変に対応していきたい。
- 今日には特に、分別して出す時の注意点に説明の中心をおいた。
- 子どもには、Aパターンのコーヒーのサーバーが分らないことが多かった。写真の方が良いかもしれない。



●事務局より

先輩3Rリーダー3人で、3Rクイズ de ビンゴを実施した。準備、説明ともかなりスムーズにできており、より分かりやすく、楽しくするための自分なりの工夫も考えられるよ

うになってきている。会場では、さまざまな団体、企業等のブースがあり、リーダー各人も休憩時間に見て回り、情報収集ができたようだ。貴団体の寄付品の参加者へのプレゼントは、大変喜ばれている。いつもありがとうございます。

### ③越谷エコウィーク 2017

日時：10月20日（金）10時～16時30分

場所：越谷レイクタウン mori 1階 花の広場

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

越谷市3Rリーダー：岩佐、富沢、高山

（小池、伊藤、御所野、高田、黒田は、21日、22日に参加）

参加リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

受講者：193名（10/21：483名、10/22：570名、3日間合計：1,246人）



#### 【越谷市リーダーの感想】

- ・市民の啓発活動としてこの種の活動は効果的。
- ・長期的、継続が大切だと感じた。
- ・いつもより上手に出来た。
- ・理解してもらうために短く繰り返す大切さを感じた。
- ・来場者の多いイベントではスタッフの人数も必要。
- ・知識があるイベント参加者が多かった。

- ・初めて参加したためあっという間に時間が過ぎた。
- ・このイベントも3年目を迎え、市民リーダーの方々が生き生きとがんばっている様子を見るにつけ、今までのご協力に深く感謝致します。(越谷市リサイクルプラザの福島氏)

- 越谷市はリサイクルプラザが窓口となり、積極的に出張講座を行っている。出張講座やイベント出展に必要な備品はリサイクルプラザが準備し、8人の3Rリーダーが交代で講座やイベントに参加するなど体制が整っている。今回元気ネットは、リサイクルプラザの福島氏からの応援要請を受け参加した。越谷市の3Rリーダーは、場数を踏んで説明も上達している。ただ、慣れた分、自己流の解説になってしまっているところも見られたので、一緒にクイズをやりながら修正を行った。今後も1年に1回程度のフォローアップが必要かと思われる。  
貴連絡会には、越谷市への景品の寄付をいただき、ありがとうございました。

④第12回3R推進全国大会 in 沖縄 3R推進展示コーナー

日時：10月24日（火）13時～16時50分

場所：沖縄コンベンションセンター

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：約20名





- 今年、表彰を受ける一般の方の参加が少なく、主に関係者の方にクイズにお答えいただいた。日頃から3Rに取り組んでいる方が多かったが、3問とも正解した方は少なく、リサイクルされて何になるのか知らない方がまだまだ多いと実感した。沖縄県の副知事はじめ幹部や展示している皆さまには、非常に興味を持っていただき、3問ともお答えいただいた。

⑤越谷市立大袋東小学校 自主発表ゲストティーチャー

日時：10月27日（金） 13時50分～14時35分

場所：越谷市立大袋東小学校

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム（4問 16マスバージョン）

参加リーダー：植木恭子

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子、磯田都美子

受講者：大袋東小1年～6年の縦割りグループ 38名、他見学者5名程度



●振り返り

45分授業の内32分間を担当し、3Rクイズ de ビンゴゲームを行った。通常は3問で9マスのカードを使用しているが、今回は時間の関係で、4問16マスバージョンを新たに作成した。1年生から6年生までの縦割りのため、言葉づかい、話すスピードに気を使い、フリップを用意して視覚にも訴えるなど、わかり易くするための工夫をした。答えの選択肢が4つになったことで、答えに迷い、より考えることが必要になっ

たように感じた。

問題は、①紙パック、②ガラス瓶、③PETボトル、④アルミ缶の4問。開始前にリハールを行ったところ、先生とお手伝いの保護者の方が非常に感心してくださり、とても勉強になったという感想をいただいた。

#### ⑥まつざわふれあいリサイクルフェア（世田谷区）

日時：10月27日（土）11時～15時

場所：世田谷区立松沢まちづくりセンター4階体育室

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加リーダー：秋田さかえ、秋葉友紀子、衣川信子、鈴木栄美子

元気ネット：足立夏子、小川友香

クイズ参加者：来場者 96名



#### 【3Rリーダーの感想】

- ・今日は講師の人数が多く、比較的ゆったりとでき、楽しかった。
- ・落ち着いてでき、お客さんの顔も良く見ながらやる事ができた。
- ・問題の3パターンを全てやったのが良かった。
- ・プラスチックの問題で、ごみになる重量が何パーセント減るかという問題は、子どもたちには少し難しかったように思う。言い方を工夫はしたが、なかなか理解してもらえないように言えなかった。
- ・参加者が熱心に聞いてくれたり、感心したりする人が多く、本来の3R学習という

感じがした。

- ・特に子どもがリサイクルに詳しく、意識の高さを感じた。
- ・そろそろ新しいバージョンも考えた方が良く思う。

### ⑦出張講座 エコプロ 2017

日時：12月8日（金）クイズ実施 13：30～、14：30～、15：30～（各回約30分間）

場所：東京ビッグサイト東1ホール 3R推進団体連絡会ブース

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加リーダー：秋田さかえ、衣川信子、植木恭子、田中雅子、齋藤通子

元気ネット事務局：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：約112名



#### 【中田様より】

- ・声が聞こえづらい時があった。マイクを上手にを使って、もう少し大きな声で。
- ・サンプルは手分けして、高い位置で見た方が良く。後ろの方にも見えるように。
- ・楽しい雰囲気だった。

#### 【3Rリーダーの反省】

- ・初めての司会でしたが、落ち着いてはいたけど楽しさが今一だったかもしれない。

- ・1つ1つの言葉が鮮明にならないと、みんなに聞こえていないことが分かった。
- ・声を大きく、はっきりと。
- ・マイクの使い方をもっとうまくしたい。
- ・問題を頭で分かっていると、つい他のことも付け加えてしまう～説明は忠実に！！
- ・楽しめました！
- ・新規リーダー達とご一緒できて活気がありました。
- ・つい原稿を手元に置いて見てしまった。次はきちんと覚えたい。
- ・寸劇より、クイズだけをシンプルにやる方が、人の流れもよく楽しいのかもしれないと思った。
- ・何度参加しても、勉強になります。

●修了直後の反省会には、中田様にもご参加いただき、貴重なアドバイスをいただきました。

各回約30分実施し、クイズは1時半～基本問題、2時半～新A、3時半～新Bと8素材全てのクイズを行いました。前半2回は小・中学生、後半は大人の方にご参加いただきました。3Rリーダーの皆さんは、スタート時は少々緊張気味でしたが、だんだんと会場の雰囲気慣れ、声も大きくなり、全般的に楽しい雰囲気で行うことができました。エコプロのような会場では、短時間に大切なポイントを伝えるために、臨機応変な対応が必要ですが、そのためには場数を踏むことが求められます。今回は、ベテラン、新人合わせて5人の3Rリーダーが参加し、毎回司会や出題係等を交代しながら行いました。また、毎回アドバイス係を作って、気が付いたことをすぐお互いに伝えあって次の回に活かすようにしたことで、やりながら修正、成長できたのではないかと思います。

#### ⑧出張講座 まちの先生見本市（東京都新宿区）

日時：1/27（土）10:00～15:30

場所：新宿区立戸塚第三小学校（〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-18-21）

内容：3Rクイズ de ビンゴゲーム

参加リーダー：秋田さかえ、秋葉友紀子、鈴木栄美子、田中雅子

元気ネット事務局：足立夏子

クイズ参加者：85名





### 【感想・反省】

- ・スチール缶の問題で、スチール＝鉄が分からない方が多かったです。単純だけど良い問題だと思いました。
- ・基本問題は、何度もやっているのだから良いのだが、A・B問題は、もう少し勉強が必要だと思った。
- ・小さいお子さんが多く、説明がうまく伝わらない事があった。小さいお子さん用にも言葉を用意しておく必要があると思った（特に%の問題は小さいお子さんには難しい）。
- ・来場者がいつもよりやや少なかったが、その分、余裕をもってやれた。大人の方で質問する方がいたが、ゆっくり対応できて良かった。
- ・子どもに伝えるのに、レベル、どの程度、どんな言い方をするか、工夫していきたい。

●今回は、会場の小学校に併設されている児童館内の会場だったためか、クイズ参加者がやや少なかった。数をこなすことはできなかったが、質問を受けて丁寧に答えることもできたので、3Rリーダーにとって良い経験になった。

#### 4. 情報提供・研修・他

##### ①協力・支援

##### 松戸市3R新規リーダー育成講座 実践発表

■経緯 2016年度の松戸市3R市民リーダー育成事業は、2016年12月～2017年2月にかけて実施されたため、実践発表は年度をまたいだ4/1（土）、2（日）に行われた。

イベント名：六実（むつみ）桜まつり

日程：2017年4月1日（土）

場所：六高台さくら通り 松戸市役所環境部廃棄物対策課のテントブースにて

内容：3Rクイズdeビンゴゲーム

参加者(敬称略)：安藤馨 清水義男 中道和也 斉藤通子 武笠紀子 山崎恵

元気ネット：鬼沢良子 足立夏子



●備品、パウチ等の準備、啓発グッズの配布等、松戸市役所環境部廃棄物対策課が全て準備するなど、今後の自立した啓発活動への基盤ができた。当日は冷たい小雨の降る中ではあったが、松戸市のリーダー6人が交代で3Rクイズを実施し、約4時半の3Rクイズ実施で、老若男女463人の参加があった。この日参加の6人のリーダーは、各問題を交代しながら全て経験し、後半はパネルを読まないでも、アドリブを交えながら説明ができるようになっていた。

貴連絡会の中田様には、お越しいただきありがとうございました。

## ちばくりん出展参加

■経緯 6/23（金）千葉市より連絡、今年度の「ちばくりん」との連携について相談、確認。

イベント名：エコメッセ 2017 in ちば

日時：10月9日（月）10時～16時

場所：幕張メッセ国際会議場

内容：ちばくりん独自の3R普及啓発活動、展示・クイズ（3問中1問が3Rクイズ de ビンゴゲームの問題）

元気ネットからは、ちばくりんよりリクエストがあった展示用素材マークやPETボトルのフレークサンプルなどを提供、備品等の支援を行った。また、貴連絡会の中田様や元気ネットの鬼沢がブースを訪問、激励した。



## ②研修

### 容器包装研修会

日時：11月22日（火）9時半～16時半

場所：学士会館 202号室

内容：各種飲料容器包装の製造からリサイクルまでを体系立てて学び、容器包装の今日的トピックスについても知識を深める機会とする。

参加リーダー：秋田さかえ、植木恭子、衣川信子（3名先輩リーダー）

田中雅子（新規リーダー、世田谷区）

山崎恵（松戸市）、竹田直哉（ちばくりん、千葉市）

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子、磯田都美子、釜山恵利子

●参加リーダーには、それぞれの素材について、新しく知ったこと、クイズに活かせる点、分からなかった点等について用紙に記入してもらいました。別添1の「まとめ」をご参照ください。

### ③情報提供

#### ■経緯

12月下旬 渋谷区生活学校連絡協議会より、事務局長の鬼沢に学習会講師の依頼あり。  
2/22（木）13：30～15：30、テーマは食品ロス。

1月中旬 2/22の渋谷区生活学校連絡協議会学習会にて貴連絡会の容器包装の3Rと機能についての情報提供が決定。

#### 渋谷区生活学校合同学習会

日時：2018年2月22日（木）13：30～15：30

場所：渋谷区立商工会館・消費者センター 第1会議室

内容：「食品ロス削減

一人一人がまず実践、そして伝え合うことが大事」

（講師 鬼沢良子）

「容器包装の機能と環境配慮」情報提供

（3R推進団体連絡会）



---

### ④3R市民リーダー育成事業紹介

#### 循環・3Rセミナー ～3R推進とさらなるごみ減量を考える～

日時：2018年1月29日（月）13：00～16：00

場所：いわて県民情報交流センター(アイーナ)8階会議室

主催：環境省、岩手県、3R活動推進フォーラム

内容：事例発表

「市町村と連携した3R普及啓発

～地域に根ざした3Rの普及啓発・「伝わる」情報発信に向けて～」（鬼沢）

---

### ⑤3R市民リーダー育成事業紹介

#### 3R推進マイスター研修会

日時：3月3日（土）13：00～16：30

場所：TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター4階 カンファレンス40（オー）

主催：環境省

内容：地域の取組紹介

自治体・事業者と連携した「3Rリーダー育成」の取り組み（鬼沢・足立）

### ⑥3R市民リーダー育成事業紹介

#### 月刊廃棄物2017年12月号に寄稿（鬼沢）

「本当に効果のある3Rの普及啓発とは？」（別添2）

---



### Ⅲ 考察

#### 【総括・次年度に向けて】

●2015年に国連で採択されたSDGs「持続可能な開発目標」でも、循環型社会構築の重要性が目標12「つくる責任・使う責任／持続可能な生産と消費形態を確保する」のなかに明確に示されている。

12.2「2030年までに、天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する」

12.5「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」

このように、人口の増大が続く世界全体の課題として資源の効率的な活用が強く言われる中で、報告書の最初に申し上げたように、日本国内での市民のごみ問題への関心度が低下しているのは、循環型社会構築に向けた容器包装リサイクル法など多くの法制度の運用に大きな影響があると考えられる。

●様々な課題の解決には、SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」とあるように、市民・事業者・行政の連携による取組が重要と考え、市民の3Rに関する普及啓発の担い手として「3R市民リーダー育成」を貴団体の皆様と連携して実施してきたのがこの事業である。今年度は上記のような危機感を踏まえて、この事業の波及効果をより高めることを念頭にして、各地域の資源回収の仕組み整備やその普及啓発の担い手である自治体職員の方々を対象に、情報交換会を企画した。

このように2017年度の特徴として、自治体担当者との意見交換会を2回実施した。首都圏近隣の自治体に参加を呼びかけ、合わせて15自治体25名の方に容器包装の機能・役割や環境配慮、素材別のリサイクルの基礎知識等の情報を提供の上、意見交換会ができた。

なお、自治体職員の方の率直な学び合いの場づくりの重要性を強く認識すると共に、話しやすい状況づくりにはまだまだ改善の余地があり、このような場づくりは今後も継続したいと考える。

●また、元気ネットに「食品ロス」をテーマに依頼があった渋谷区生活学校協議会において、第2部として貴連絡会からの容器包装の機能に関する情報提供をいただき、活動歴の長い方々でも最新の情報に触れる機会がなく、大変勉強になったという声が聞かれた。

荒川区では、毎回職員の方が参加し、新規リーダーと一緒に3R市民リーダー育成のノウハウも合わせて熱心に学んでいただいた。

3Rリーダー講座修了後を考えると、このように自治体職員が関心を示してくださることが、各地域での自立した活動の継続につながると期待できる。

このように、「3R市民リーダー」の育成に関しても、新規の自治体を対象にするだけで

なく、これまでの事業からの広がりや、事業のフォローアップによる地域への一層の定着なども考えられ、今後も柔軟に対応したいと考えている。

●市民自らが3Rの普及啓発の担い手として広く社会への発信を担っていく役割の重要性は高く、今後は、このような人材育成が求められている。SDGsの目標に向けて、「全てのSDGsが教育に期待」している。特に、ESDは持続可能な社会の担い手づくりを通じて、17全ての目標の達成に貢献するものとも言われている。

これらを踏まえ、「3R市民リーダー育成」を基本にしながら、修了した方々のフォローアップや、自治体の方々との直接の対話の場づくりなど、2017年度から広げてきた新しい方向性を2018年度も継続し発展させていきたいと考えている。

なお具体的には次年度は、これまで本事業の人材育成を働きかけてきた自治体からの新規リーダー育成講座の実施希望がすでにあり、対応を考えている。また、荒川区、松戸市のフォローもはかっている。

●なお、容器包装リサイクル法上の普及啓発を担う人材として登録されている「3R推進マイスター」の2017年度研修東京会場で、この取り組みを情報発信することとなった。

3R推進マイスターの方々自身、高齢化による活動縮小や、リサイクル事業や容器包装に関する最新情報の収集、地域への広げ方や自治体の方々との連携方法など、多様な悩みを抱えている方も多いためと考えられ、このような取り組みの情報が一つの刺激として受け止められることを期待して臨みたい。

また、直接自治体やリサイクル関連施設でも、このような人材育成に関心を持っていただきたいと考えており、このような際に、配布し参考にしていただける「3R市民リーダー育成ガイドブック」の様な小冊子をまとめておくことも必要ではないか。これは事業者とNGOの連携による人材育成事業として、一つの方策を示すものと考えている。

以上

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

担当：鬼沢良子 足立夏子 理事長：崎田裕子

スタッフ：磯田都美子 釜山恵利子

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6-510

TEL：03-6300-5157

FAX：03-6300-5158

E-mail：[info@genki-net.jp](mailto:info@genki-net.jp)